

# 3月のごみ収集日についてお知らせ

3月のごみ収集日予定表 [越河・斎川・大鷹地区の缶・プラスチックは第3火曜が祝日のため27日(第4火)に変更]

地区名 ごみ区分	越河 斎川 大鷹	大鷹沢 白川 小下倉	大鷹沢田中	福岡 小原	市街東北本線 東側	鷹巣	市街東北本線 西側
ペットボトル (第1)	6日(火)	5日(月)	2日(金)	1日(木)	2日(金)	5日(月)	7日(水)
紙類 (第2)	13日(火)	12日(月)	9日(金)	8日(木)	9日(金)	12日(月)	14日(水)
びん類 (第2・第5)	13日(火)	12日(月)	9日(金) 30日(金)	8日(木) 29日(木)	9日(金) 30日(金)	12日(月)	14日(水)
缶・プラスチック (第3)	27日(火) (第4火に変更)	19日(月)	16日(金)	15日(木)	16日(金)	19日(月)	21日(水)
もやせないごみ (第4)	27日(火)	26日(月)	23日(金)	22日(木)	23日(金)	26日(月)	28日(水)
もやせるごみ	火・金	月・木	月・木	月・水・木	火・水・金		
	2・6・9・13 16・23 27・30	1・5・8・12・15・19 22・26・29	1・5・8・12 15・19・22 26・29	1・5・7・8・12・14・15 19・21・22・26・28・29	2・6・7・9・13 14・16・21・23 27・28・30		

不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。

## し尿のくみ取りについてのお知らせ

し尿くみ取りの業務については、白石衛生センター第一事業所で行ってまいりましたが、平成13年度・14年度の2カ年計画でこれを廃止し、民間の許可業者による収集方法に切り換えることになりました。平成13年度(4月1日～)からの許可業者によるし尿汲み取り地区は、次表のとおりです。

地 区	備 考
・越河・斎川・大鷹沢 ・福岡・小原	地区については、行政区ではなく、住所により区分しますのでご注意ください。 福岡地区は、平成13年3月26日申し込み分まで、衛生センター第一事業所でくみ取りを行います。

### 申し込み方法について

下記許可業者(平成13年2月現在)の中から1社を選び電話で申し込みください。  
(住所・氏名・電話番号を正確に伝えてください。)

許可業者名	電話番号	許可業者名	電話番号
仙南環境衛生協業組合	25-1011	(有)アクティブエム	25-7722
(株)公害処理センター	24-5383	(有)宮城総合エンジニア	25-5743
上西産業(株)	26-3621	東北藤吉工業(株)	22-4521
(有)仙南	22-1881	(株)宮城日化サービス	27-2896
(有)川崎衛生工業	29-2450		

くみ取り手数料について 従来どおり20ℓにつき100円です。(20ℓに満たない場合は20ℓと見なします。)

### 汲取券の取り扱いについて

仙南地域広域行政事務組合で発行した汲取券は、許可業者に対しても使用できます。汲取券を使い切った後は、現金でお支払いください。

### 汲取券売捌所について

4月下旬に各地区公民館単位で日時を設定し、換金請求手続きを行います。各販売店に通知をいたしますので、所定の日時に手続きを行ってください。

問い合わせ 白石市生活環境課 ☎22-1314 白石衛生センター第一事業所 ☎27-2111

# 聞いて! 私たちの声・私たちの悩み

## 中・高生からの提言や意見発表

次代を担う青少年が21世紀に向けて、心豊かにたくましく成長してほしいという願いを込めて、昨年11月18日に「白石市青少年健全育成市民のつどい」が中央公民館で開かれました。

今回は、約300人の参加の下、市内6中学校と3高等学校の代表生徒によるパネルディスカッションが行われ、生徒たちと大人たちがお互い本音で話し合い、理解し合うひとつの良い機会になりました。

パネルディスカッションで出された提言や意見の概要を紹介します。



☎白石市青少年相談センター  
(市役所4階教育委員会北側)

☎22-1343

### パネラー

樋渡 智子さん(白石中)  
阿部 武尊さん(南中)  
上野 結香さん(白川中)  
猪野あゆ子さん(福岡中)  
柴山 光さん(小原中)  
鈴木 梨沙さん(東中)  
菊地裕一郎さん(白石高)  
小室 友秋さん(白石工業高)  
穴戸千香子さん(白石女子高)  
コーディネーター  
小関 静子さん  
(白石市青少年相談センター  
運営協議会委員)

## 私たちの悩み

パネラーから

志望校と成績のことで悩んだ。第一志望に挑戦したが失敗して今の高校に入った。失敗したけどトライしてよかったと今は思っている。

推薦という甘いワナに引っ掛けてしまった。入学してから何を目標していいかわからなくなった。でも、いい仲間がくれた。

友達AとBの間で悩んだ。両方がいい顔はよくない。

中立してたら仲間外れになってしまった。白黒つけられなかった。

フロアから

わが子も中学時代はバレーボールに夢中で勉強しなかった。A校を受験したが失敗。今は養護学校の先生。ダメになっても乗り越えていくことが大切。

## 私たちの声

パネラーから

なぜ髪を染めたり、ピアスはだめなのか。大人もやっている。

大人は人を見かけで判断する。校則にも納得いかないものがあり、疑問に思っている。若者のいいところ

も認めてほしい。

流行やファッションには大いに関心がある。でも今やるべきなのか?卒業したらできるんじゃないかと思う。学校だって集団生活だから規則があるのは当然だし.....

今、ピアスをあける時期なのか。自分はあけてしまったが、ウミがたまって痛くて、むなしくなってやめた。大人が言うことは、正しいこともあるのだと思った。

大人の政治、いろいろ大人も悪いことをしている。子供は大人を信用できなくなる。

青少年の犯罪は家庭から。親の役目を果たしていない人がいるのでは。フロアから

大人がしっかりしないとだめである。みんなはいい人を見てまねをす

る。悪い大人を見たら、こういう人にはならないようにしようと考えてほしい。

## 大人へのメッセージ

忠告はうるさいと思うが、あとから聞いておけばよかったと思う。

子供は大人の背を見て育つ。「最近の若者は」と決めつけないでほしい。良いところを見て、意見も聞いてほしい。

注意されると反抗する。「ハイ」と言えない。心の中では悪かったと思っている。否定だけではなく、少しでもいいことはフォローしてほしい。

大人から学ぶことはいいこと。大人も手本を示してほしい。

責任の取れる生き方をしたい。人のせいにはしたくない。

## コーディネーターより

和やかな雰囲気の中で、生徒も大人たちもお互い本音で話し合い、意見を聞くことができたのではないのでしょうか。多くの中・高生の、そして多くの大人たちの根底にある心や考えなどは、今も昔も変わっていないように思うし、どんな時代、どんな社会になっても、人としての大切な心は、しっかりと身につけてほしいと考えています。

家庭と学校・地域社会がお互いに連携して取り組み、21世紀を生きていく青少年たちが、ふるさとを愛し、心豊かに生き生きと輝いて人生を歩んでほしいと願っています。